

武漢事務所便り週間新聞記事報告 2010. 6.26-2010. 7.2 12号

「長江日報」より 2010年6月26日付け

中国国際航空会社は武漢で国際航路を増便

年内に、中国国際航空湖北省支店は日本、韓国線など数本の国際線を就航させる見込みだ。これは、昨日同社の1周年祝賀会で発表されたものである。

中国国際航空会社は湖北省の市場シェアをわずか1年間で5%から12%までに伸ばした。現在、中国国際航空は武漢を拠点としてボーイング6機を配置している。

中国国際航空湖北省支店の布赫総経理によると、同社ではこの一年間、管理のシステム化を実施するとともに、基礎の向上をメイン業務として行ってきた。また国内線の改善と調整を推進し、武漢広州便を減らした上で、北京、成都などの都市への便を増やし、さらに杭州、深圳、海口、フホトなどの都市へ増便した。

市場シェアの急速な高まりにより、中国国際航空湖北省支店は武漢空港区域において、知名度が急速に上昇した。さらに中国国際航空は航路を拡大するほか、飛行機チームの規模の拡大を前提に、国際市場の開拓を重点的に行う。また、武漢から日本の東京、韓国、ベトナムとタイなどへのコースを就航させる。そのほか、年内に武漢から香港や台北までの直行便も開始する予定である。

「長江日報」より 2010年6月27日付け

年収25万元から3万元に引き下げ

日本への中国人向けの個人観光ビザの申請時審査現準が低下

日本外務省などの機関は「7月1日より、日本への中国人向けの個人観光ビザの申請要件は大幅に緩和され、これまで申請者は年収25万元が必要だったが、現在3万元に下げられた。

日本の国際観光振興機構が実施した調査によると、中国の観光客は欧米の観光客より購買力が高いことが明らかになった。そこで、このような政策を実施することによって、4億人超の中国人観光客を誘致することが可能となる。

日本経済は継続的に低迷状態に陥っており、そこで多くの中国人観光客が日本へ旅行することにより、日本経済の回復につながることを期待している。

中国国際旅行(武漢)出国部の責任者によると、これまで日本への中国人の観光客は、25万元分の銀行預金の証明書を提出しなければならなかったが、今回の変更により、僅か3万元分での申請が可能になる。また、観光客に対する申請却下の事例はほとんどなく、今まで100人中、4、5人の却下が普通で、10人の却下が最高記録だったが、今では「百発百中」である。そのほか、個人財産に対して、今まで多くの資料が必要だったが、今は「三つの中から一つを選ぶ」というシステムとなった。即ち、不動産所有権書、自動車所有権、銀行預金証明書のコピーの3つのう

ち、1つを提示すれば申請できる。

「長江日報」より 2010年7月1日付け

大分市・武漢市「2011年度の友好交流協議書」調印

昨日、日本国大分市友好訪問団が武漢市を訪れ、釘宮磐大分市長と阮成発武漢市長はそれぞれ両市を代表し、2011年度の友好交流協議書に調印し、両市の友好協力が新たな段階へと飛躍することを表明した。

大分市は武漢市にとって、最も歴史が長く、最も交流が頻繁に行われてきた国際友好都市である。昨日、調印した2011年度の両市の友好交流協議書によると、両市政府は引き続き交流のために便宜を提供し、良い交流環境を作り上げ、両市の市民、民間機構、企業の各分野における交流を積極的に支援する。また、両市は経済貿易、社会発展、教育、福祉、都市計画などの都市情報を共有することを示した。大分市は駐武漢の日本総領事館を設置することを目指し、積極的に働きかけるという意志を表明した。

阮成発市長は釘宮磐市長が長年にわたり、両市の交流と協力を積極的に促進して下さったことに対して、感謝の意を表した。また、日本の友人が武漢を訪れることを心から歓迎し、両市の交流をより一層深めることの思いを告げた。

今回の訪漢において、釘宮市長一行にはもう一つ重要な業務があった。それは武漢市の市民レンタサイクルシステムを視察することである。阮

成発市長は「行政は権利を与え、企業が実施する」という武漢方式で、行っているレンタサイクルを詳しく日本からのゲストに紹介した。去年発表した武漢市政府は市民のために実施する 10 項目のうちの1つとして、武漢市内に 800 ヶ所のレンタサイクルを設置し、自転車 2 万台を投入し、毎日 10 万人以上の市民が利用した。今年、ステーション 500 ヶ所を増設し、自転車も 3 万台増加させる見込みだ。

武漢市岳勇副市长が会見に出席した。

昨日、日本国大分市の釘宮馨市長をはじめとする訪問団が武漢で観光・ビジネスプレゼンテーションを開催し、武漢市民が友好都市である大分市を訪れることを心から支援すると表明した。

今日から、中国国民が個人旅行ビザの申請をする際、保証金が以前の 25 万元から 10 万元に引き下げられた。

「楚天都市报」より 2010 年 7 月 2 日付け

高級ミルクが武漢に登場

昨日、武漢市と大分市の企業が共同設立した「武漢みどりの乳都」が黄陂区で生産を開始し、武漢市民はようやく武漢産の高品質な乳製品を口にすることができるようになった。

当プロジェクトは日本の乳製品製造技術と企業管理知識を利用し、主に高級ミルク、牛乳プリン、シリアルや果肉入りのヨーグルト、高級ソフトクリームなどの乳製品を生産するものである。こ

れにより、湖北省における高級乳製品市場の空白部分を埋める
ことができる。